



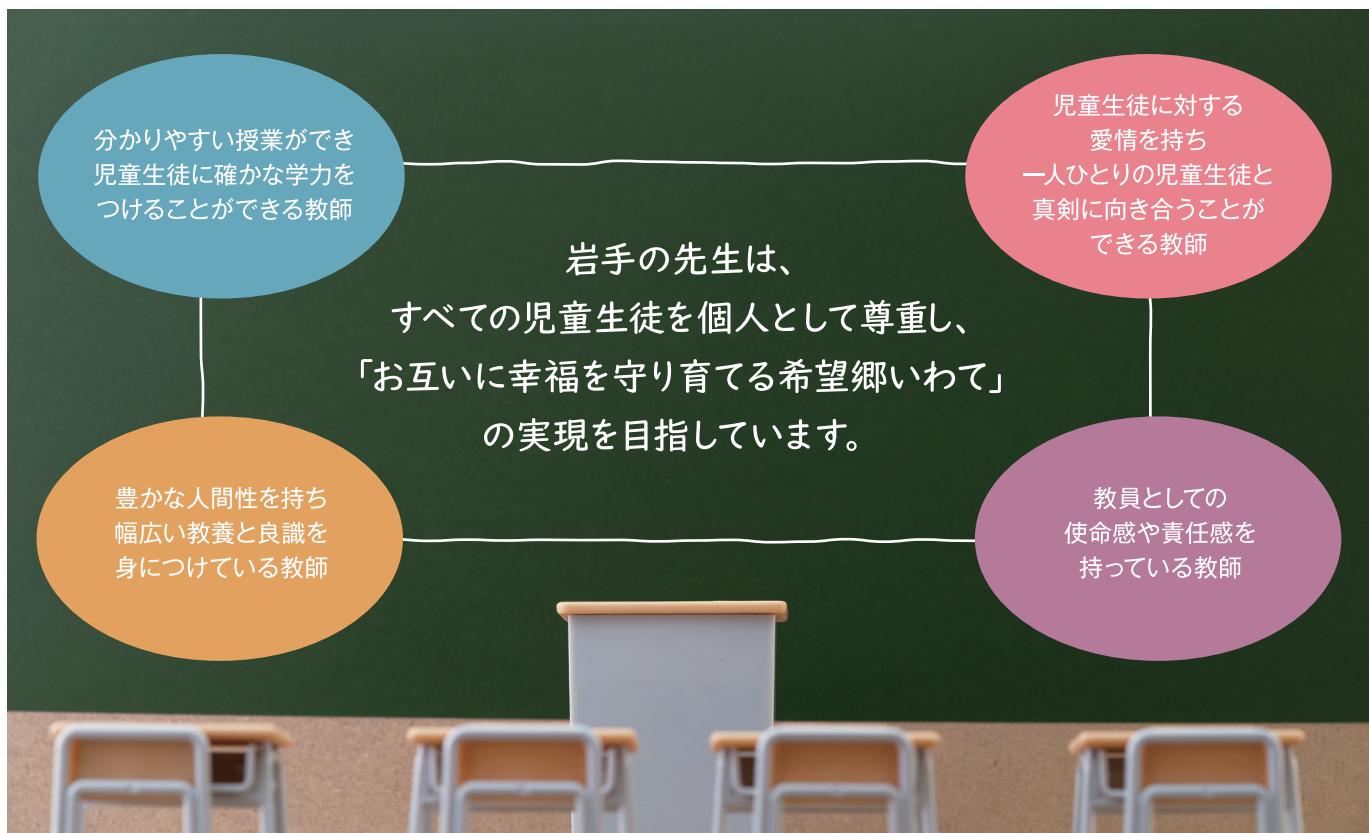
令和8年度 岩手県教員採用試験 総合案内

Face to Face

それは、向き合うことから始まる。



岩手ではこのような教員を求めています



郷土を愛し、その復興・発展を支える人材を育成する

● 「いわての復興教育」とは？

「いわての復興教育」は、東日本大震災津波の教訓を学校教育に生かし、未来を創造していくために、本県の教育の根幹に据え、力強く生きていく児童生徒の育成をねらいとした「岩手だからこそできる教育、やるべき教育」です。

● 主な取組

- 各学校は、「いわての復興教育」プログラムに基づき、3つの教育的価値（いきる・かかわる・そなえる）に関わる活動等にバランスよく取り組み、本県が目指す「ひとつづくり」を行います。
- 各学校は、教科・領域など通常の学習活動において、副読本や「いわての復興教育」絵本、「いわての震災津波アーカイブ～希望～」、伝承施設や石碑、県立図書館「I-ルーム」等を効果的に活用します。

● 「いわての復興教育」プログラム、副読本、絵本



プログラム



小学校（低）



小学校（高）



中学校



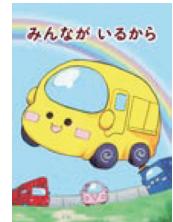
高等学校



絵本



絵本



絵本



<いわての復興教育>

先輩教員からのメッセージ

1 小学校教諭

今津 世霸

奥州市立水沢小学校



日々の授業や生徒指導はチャレンジと学びの連続で、「うまくいった」と納得できないこともありますが、なんと言っても子どもたちの成長が垣間見た瞬間に、教員になってよかったと強く感じます。そして、子どもたちの笑顔やがんばる姿から、「私たちはがんばろう。」と元気をもらっています。

これからも、一人ひとりの個性を認め、よさを伸ばすことができる教員を目指して、子どもたちと一緒に成長したいと思っています。

教員を目指す皆さん、岩手の未来を創る子どもたちのために一緒にがんばりましょう。



2 中学校教諭

村上 志保

一戸町立一戸中学校



教師として生徒と時間を過ごす中で、生徒から学び、生徒に助けられる場面が多くあります。その度に生徒とともに学び続けている実感があり、日々生徒の成長を感じています。

授業や学級経営など悩むことも多いですが、普段の授業の中で生徒が興味・関心をもち、目を輝かせる姿にやりがいを感じます。

これからも、まっすぐで元気な生徒を広い気持ちで受け止められるような教師を目指して学び続けていきます。

教員を目指す皆さん、岩手の未来を担う子どもたちのために一緒にがんばりましょう。



3 高等学校教諭

高橋 正真

釜石商工高等学校

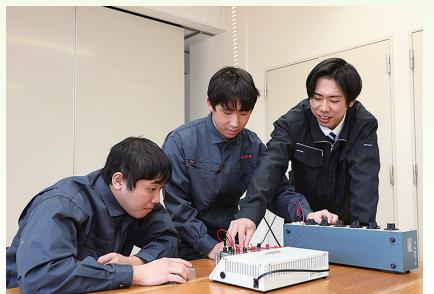


学校には、授業や部活動など生徒への指導・支援と、多岐にわたる学校業務があり、その両立を目指して邁進する毎日です。

このような中でも、生徒の成長を実感できたことで教員としての仕事に対するやりがいを感じ、「この職業を選んでよかった。」と心から思いました。

今後も、生徒が目標を達成することができるよう、生徒にとって最適な指導・支援ができる、信頼に足る教員を目指し、生徒と共に学び続けていきます。

教員を目指す皆さん、岩手の未来を担う子どもたちの育成のため、共にがんばりましょう。



4 高等学校教諭

石井 晴

黒沢尻北高等学校



授業では生徒が自ら「学びたい」と思うようになることを意識しています。苦労してできなかつたことができるようになった時の生徒のうれしそうな顔は、何ものにも代えがたいです。そのような瞬間に立ち会えることがこの職業の最大の魅力だと思います。

これからもより分かりやすく、生徒の力をもっと引き出せる教員を目指して日々の授業を生徒と楽しんでいきたいと思います。

「何が生徒のためになるか」を皆さんと共に考えながら、学び続ける日を楽しみにしています。一緒にがんばりましょう！



5 特別支援学校教諭

岩上 鈴佳

盛岡ひがし支援学校



何事にも一生懸命で素直な子どもたちと、確かな専門性のある先生方に支えられて、充実した日々を過ごしています。

子どもたちが自分なりの力を発揮できる指導と支援を目指し、職員が1つのチームとなって試行錯誤しています。そして、子どもたち一人ひとりの良さや成長をたくさん見つけ、認め合いながら丁寧に向き合っていくことで、子どもたちにとって安心感のある教師となれるよう、学び続けたいと思います。

教員を目指すみなさん、子どもたちの成長を支える仲間として一緒にがんばりましょう。



6 養護教諭

高橋 里奈

洋野町立宿戸小学校



養護教諭は一人職で不安がありましたら、諸先輩方や同期の仲間、そして子どもたちに支えられ、成長することができた1年でした。

子どもたちは想像していたよりも色々なことを考えたり感じたりしていく、日々の関わりが子どもの心身の健康状態をつかむために重要であることを実感しています。これからも保健指導や日常的な関わりを通して、子どもたちと一緒に成長していきたいです。

岩手県の将来を担う子どもたちのために、教員を目指すみなさんと共に働くことを心から楽しみにしています。



サポート体制 ~充実した職員生活を送るために~

勤務条件等

| 給 与 | 初任給(新卒の場合) | | 教員特別手当 | 合 計 |
|-----------------------|------------|--------|--------|---------|
| | 給料月額 | 教職調整額 | | |
| 小中義務教育学校 教諭 | | | | |
| 大学院卒 修士 | 271,300 | 10,852 | 3,000 | 285,152 |
| 大学卒 | 253,800 | 10,152 | 2,600 | 266,552 |
| 短大卒 | 236,700 | 9,468 | 2,300 | 248,468 |
| 高等学校・特別支援学校 教諭 | | | | |
| 大学院卒 修士 | 271,300 | 10,852 | 3,000 | 285,152 |
| 大学卒 | 253,800 | 10,152 | 2,600 | 266,552 |
| 短大卒 | 232,400 | 9,296 | 2,200 | 243,896 |

*上記のほか、一定の要件を満たす場合に通勤手当、住居手当、扶養手当、単身赴任手当、べき地手当などの諸手当が支給されます。また、6、12月に期末手当、勤勉手当が支給されます。

*特別支援学校に勤務する教職員、及び小・中・義務教育学校で特別支援学級を担当する教職員には、給料の調整額が別途支給されます。

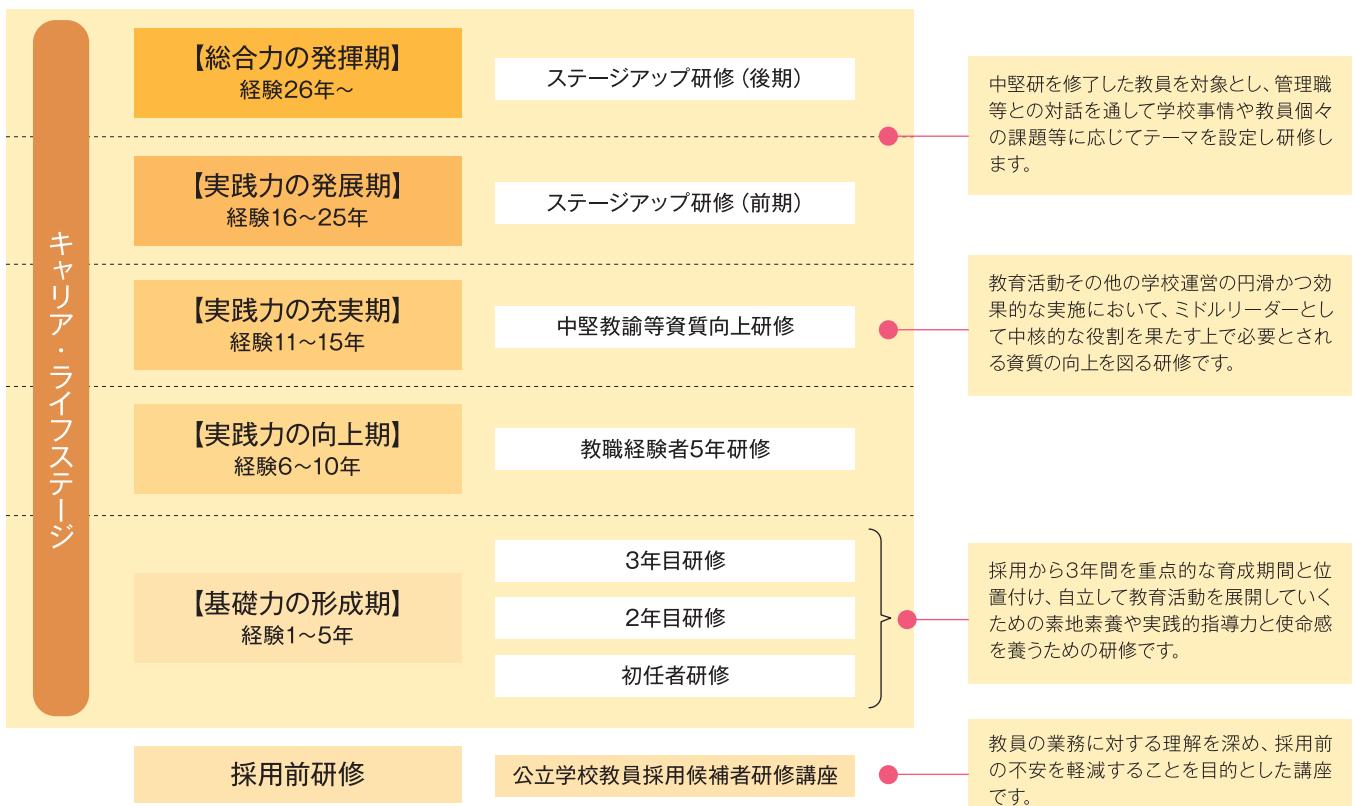
●休暇

年次休暇は、1年につき20日（4月の新規採用の場合8日。9月に20日を付与。）です。ほかに、病気休暇、介護休暇、特別休暇（結婚：7日以内、産前：6～8週間、産後：8週間、夏季：5日以内など）があります。

●福利厚生

全員を対象とする定期健康診断のほか、教員の相互救済による健康保険、年金、健康管理事業など、各種制度が整えられています。

岩手県の教職員研修体系



「校長及び教員の資質の向上に関する指標」を策定し、教員の経験とキャリア・ライフステージに応じた研修の充実を図っています。



● 教育事務所所在地

★ 先輩教員の所属校

働きやすい職場・働き方改革の取組を推進

日々の生活の質や教職員人生を豊かにするなど教職員のウェルビーイング※を確保するとともに、自らの人間性や創造性を高め、子どもたちの理解に努めながら、より良い教育を行うことができるようとする取組を進めています。

(※ウェルビーイングとは、身体的・精神的・社会的に良い状態であることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福を含むものをいいます。)

働き方改革の主な取組 (岩手県教職員働き方改革プラン(2024~2026)より)

| 学校における取組 | 部活動の適正な運営 | 関係団体・地域との連携 |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">・学校行事等の見直し・少人数学級の拡充・小学校専科指導の充実・統合型校務支援システムの整備等 | <ul style="list-style-type: none">・適切な部活動休養日及び活動時間の徹底・部活動指導員の配置・段階的な地域クラブ活動への移行 | <ul style="list-style-type: none">・教職員をサポートする専門スタッフの配置・法務相談体制の整備・登下校時の地域等との連携強化 |

教員採用 Q & A

Q 昨年度実施からの変更点は何ですか。

A 【一般選考】

- ①第1次選考の論文を廃止
 - ・実施は教職専門・教科等専門
- ②小学校教諭第2次選考のピアノ弾き歌いを廃止
 - ・実施は、個人面接のみ
- ③大学3年生選考を新設
 - ・通過者は、翌年度第2次選考から受験
- ④他都道府県現職教員は第1次選考免除
- ⑤元岩手県教員（正規で3年以上の勤務かつ退職後10年以内の者）は、第1次選考免除

【特別選考】

- ⑥大学推薦特別選考の対象である高等学校教諭工業（機械又は電気）、農業、養護教諭に以下の校種・教科を追加（大学は岩手県教育委員会が指定）
 - ・小学校教諭
 - ・中学校教諭 理科 技術
 - ・特別支援学校教諭 小学部
- ⑦幼稚園教諭経験者特別選考を新設対象
 - ・幼稚園教諭普通免許状を保有
 - ・幼稚園等に正規の教諭として3年以上の勤務経験
 - ・受験時点で小学校教諭免許状の有無は問わない
 - ・小学校教諭免許状を有していない場合には、臨時講師として任用し、3年内に小学校教諭免許状を取得
- ⑧社会人特別選考の対象である高等学校教諭工業（機械、電気）、情報に、農業、水産を追加

Q 校種ごとの受験倍率はどうなっていますか。

A 過去2年間の状況は次のとおりです。

| 教 諭 | 校種等 | 受験者数 | | 合格者数 | | 倍率 |
|--------|--------|------|-----|------|-----|---------|
| | | R6 | R7 | R6 | R7 | |
| | 小学校 | 282 | 240 | 130 | 130 | 2.2 1.8 |
| | 中学校 | 249 | 227 | 79 | 88 | 3.2 2.6 |
| | 高等学校 | 233 | 213 | 45 | 52 | 5.2 4.1 |
| | 特別支援学校 | 77 | 60 | 25 | 25 | 3.1 2.4 |
| | 養護教諭 | 85 | 69 | 23 | 23 | 3.7 3.0 |

Q 採用予定数はどのようになりますか。

A

- ・小学校教諭、中学校教諭はあわせて220名程度（前年度同様）です。
- ・高等学校教諭、特別支援学校教諭はあわせて80名程度（前年度同様）です。
- ・養護教諭は20名程度（前年度同様）、栄養教諭は募集しません。
- ・「障がいに配慮した選考」により、一般選考の採用予定者とは別に、若干名の採用を予定しています。

Q 加点措置について教えてください。

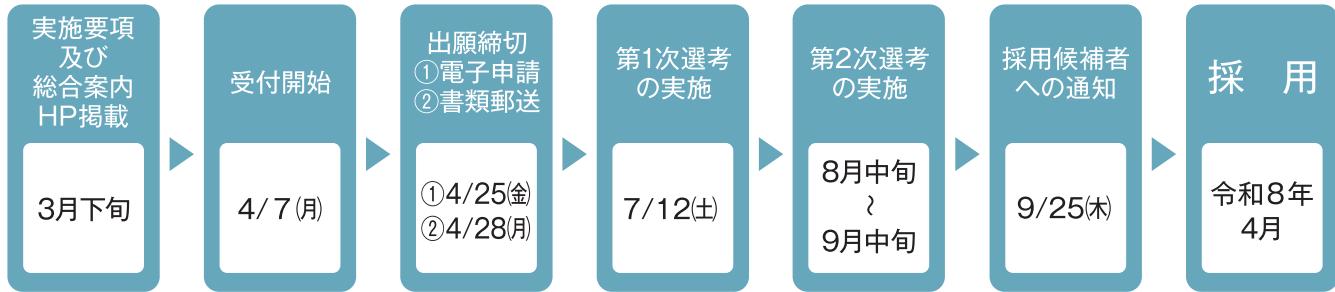
A ○英語資格所有者に加点します。

- ・中学校教諭の外国語（英語）受験者に第1次選考の得点に25点、高等学校教諭の外国語（英語）受験者に20点、小学校教諭の受験者および特別支援学校教諭中学校・高等部の外国語（英語）受験者に10点を加点。

○指定免許状及び指定資格所有者に第1次選考の得点に10点を加点します。

- ・小学校教諭の受験者で「英語」の免許を有する又は取得見込みの者。
- ・小学校教諭、中学校教諭の受験者で「特別支援学校」の免許を有する又は取得見込みの者。
- ・中学校教諭の「音楽」「美術」「保健体育」「技術」「家庭」の受験者で、中学校教諭の「国語」「社会」「数学」「理科」「英語」の免許を有する又は取得見込みの者。
- ・高等学校教諭「公民」または「地理歴史（日本史、世界史、地理）」の受験者で、高等学校「公民」「地理歴史」の両方の免許を有する又は取得見込みの者。
- ・高等学校教諭の受験者で「情報」の免許を有する又は取得見込みの者。（高等学校教諭「情報」の受験者は除く。）
- ・高等学校教諭「家庭」の受験者で、「調理師」又は「栄養士」の資格を有する者。（取得見込みは不可）
- ・高等学校教諭の受験者で、「司書教諭」の資格を有する者。（取得見込みは不可）
- ・高等学校教諭「情報」の受験者で、教科「情報」以外の高等学校教諭の免許を有する又は取得見込みの者。

採用試験日程の概要 (一般選考)



岩手県教員採用試験の申込等について

「電子申請」と「書類郵送」の両方を行うことで申込手続完了となります。

| 実施要項・申込書類の入手方法 | 電子申請による申込 4/7(月)～4/25(金) | 書類郵送 4/7(月)～4/28(月) |
|--|---|--|
| 岩手県教員採用試験のホームページから申込書類等をダウンロードしてください。  | 「岩手県電子申請・届出サービス」にアクセスし、申込手続を行ってください。 岩手県電子申請・届出サービス https://s-kantan.jp/pref-iwate-u/  | 書類に必要事項を記入の上、添付書類とともに、簡易書留で郵送してください。(最終日・当日消印有効) ※自署の箇所以外はパソコン等で入力可能です。 |

第1次選考の筆答試験問題（過去3年分）を、以下の場所で閲覧することができます

- | | | | |
|-----------------|------------------|---------------|------------------|
| ・岩手県庁1階行政情報センター | TEL 019-629-5062 | ・盛岡行政情報サブセンター | TEL 019-629-6524 |
| ・奥州行政情報サブセンター | TEL 0197-22-2811 | ・花巻行政情報サブセンター | TEL 0198-22-4911 |
| ・一関行政情報サブセンター | TEL 0191-26-1411 | ・釜石行政情報サブセンター | TEL 0193-25-2717 |
| ・大船渡行政情報サブセンター | TEL 0192-27-9911 | ・宮古行政情報サブセンター | TEL 0193-64-2211 |
| ・久慈行政情報サブセンター | TEL 0194-53-4981 | ・二戸行政情報サブセンター | TEL 0195-23-9201 |

「教育行政職」（事務職員）選考試験

教育委員会では、社会環境の変化等に伴い教育施策に係る課題やニーズが複雑・多様化する中、教育行政における政策立案・推進機能を一層強化するため、専門職種（事務職員）として「教育行政職」選考試験を実施します。

- 求める人材／①教育に関する高い専門的知識を有している者
②教育行政（特に学校教育）に関わる政策の立案及び推進に携わろうとする熱意や意欲がある者
- 受験資格／昭和51年4月2日以降に生まれた者で、次のア～ウのいずれかに該当する者
ア 教職大学院を修了した者又は修了見込みの者
イ 教育学に関連する大学院を修了した者又は修了見込みの者
ウ 上記ア及びイ以外の大学院を修了した者又は修了見込みの者
※岩手県教員採用試験との併願はできません。

- 試験日程の概要（予定）
受験案内配布／3月中旬
▶申込受付／3/25(火)～5/20(火)
▶第1次選考の実施／6/8(日)
▶第2次選考の実施／8月上旬
▶採用候補者への通知／8月下旬
▶採用／令和8年4月
- 試験内容等
第1次選考：教養試験（多肢選択式）、論文試験
第2次選考：面接試験等
- 採用予定数／2名程度
- お問い合わせ先
岩手県教育委員会事務局教職員課組織人事担当
TEL 019-629-6122・6133（直通）

お問い合わせ先

岩手県教育委員会事務局 TEL 020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1

教職員課小中学校人事担当（小中学校受験希望者）

教職員課県立学校人事担当（高等学校及び特別支援学校、養護教諭受験希望者）

TEL 019-629-6127・6128（直通）

TEL 019-629-6129・6130（直通）

岩手県教員採用試験

検索

